

令和 3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(集排)大平地区起債償還利子		会計名称	農業集落排水特別会計		担当課	都市住宅課		
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)		予算科目	2 款 1 項 2 目	事業番号	9030	所属長名	三谷陽紀	
法令根拠等	伊予市条例						担当責任者名	岡本智和	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり						実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画における本事業の役割	子供からお年寄りまでが快適に生活できる環境を構築							【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の対象	農業集落排水地域			事業の目的		起債償還			
事業の内容 (整備内容)	起債償還			評価事業としないこととした理由		起債償還事務			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3 年度予定	9月末の実績	3 年度実績
直接事業費	6,592	5,878	0	0	0	5,877	地方債利子償還金	千円	6592	5878	1622	5877
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他	6,592	5,875	0	0	0	5,877						
一般財源	0	3	0	0	0	0						
職員の人工 (にんく) 数	0.10	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	7,373	6,662				6,661						
主な実施主体	伊予市		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)			起債償還						
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	5年間の合計		
					7,500	7,500	7,500	7,000	6,000	35,500		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	起債償還に係る事務	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 起債利子の計画的な償還のため。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	